

	資料名等	質問	回答
1	4. 助成金額	令和8年度に大型プロジェクトを企画しており、プロジェクト全体として予算規模2～5億円を想定しています。各年度でなく、令和8年度に3年分の支援(3億規模)を受けることは可能でしょうか。	一過性の取組ではなく、3年間の活動をととして、オーケストラの将来の財産、活動の底上げにつながる企画を想定しております。提案された企画案を採択した場合には、柔軟に対応いたします。
2	その他	本事業の助成比率はどのような計画でしょうか。対象経費について〇〇パーセント～〇〇パーセント、のような形で想定があれば教えて下さい。	助成比率を設けることはしませんが、本助成金だけの企画ではなく、他の財源をあわせることにより、大きな成果が期待できると思われれます。
3	6. 取組例	複数のプロジェクトを同時に申請することは可能でしょうか。	可能です。
4	その他	対象経費として以下のようなものは可能でしょうか。 楽団出演料・ゲスト出演料、 内部人件費・外部スタッフ人件費 移動宿泊費・楽器等運搬費・ 広報費・映像等記録配信費・ 印刷費・会議費・雑務費 事務等委託費・管理費	対象経費・対象外経費の設定はございません。
5	その他	楽団出演料は、固定額(楽団が定めた定価など)の適用が認められますでしょうか。	本助成事業の趣旨に沿っていると判断され、採択された企画であれば、認められます。
6	その他	管理費は何パーセントになりますでしょうか。	管理費の割合について、設定はございません。
7	その他	寄付金やチケット売上が上がった場合、助成金が減額される可能性はありますか。またそうした外部資金獲得についての制約はありますか。	助成金が減額される可能性はございません。また、外部資金獲得について制約はございません。
8	その他	一部のプロジェクトでは便宜上実行委員会の形式を取りますが、実態上は楽団のリスクで行うため実質的には主催公演です。こうしたプロジェクトの申請は認められますか。	本助成事業の趣旨に沿っていると判断され、採択された企画であれば、認められます。
9	その他	申請事業において余剰金が発生した場合、オーケストラの運営費等に活用することは可能でしょうか。それとも返還しなくてはならないのでしょうか。	本助成事業の趣旨に沿っていると判断され、採択された企画であれば、返還を求めることは想定しておりません。
10	5. 区分	申請の区分について、3年間同じ区分でないといけませんか。具体的には、令和5年に海外公演を予定していますので、令和5年は区分1、令和6年は地域貢献の区分2、令和7、8年は区分3という申請です。	一過性の取組ではなく、3年間の活動をととして、オーケストラの将来の財産、活動の底上げにつながる企画を想定しております。提案された企画案を採択した場合には、柔軟に対応いたします。
11	1. 趣旨	この助成は民間資金とありますが、助成金取得後、資金提供団体と接点や関係を持ったり、要望を受け入れたりする必要がありますか。あくまで資金提供団体であり、文化庁の助成同様、申請、助成の窓口は貴団体(日本芸術部文化振興会)と考えて良いですか。	資金提供団体と接点や関係を持つこと、要望を受けることはありません。また、窓口は振興会になります。
12	4. 助成金額	助成金額の約1億円は支援対象期間内に使い切らないといけないのでしょうか。例えば海外ツアーのような準備に時間のかかる事業は、今から3年以内に実施することが難しい可能性があります。	一過性の取組ではなく、3年間の活動をととして、オーケストラの将来の財産、活動の底上げにつながる企画を想定しております。提案された企画案を採択した場合には、柔軟に対応いたします。
13	6. 取組例	①国際交流を通して質的向上を図る。に申請する場合、その目的を達成するための経費として、以下の費用は対象になりますでしょうか。 A. 老朽化した練習場の修理費用 B. 練習場の音響改善費用 C. 楽器購入費 D. 海外ツアー用の楽器のハードケース購入費	本助成事業の趣旨に沿っていると判断され、採択された企画であれば、認められます。
14	その他	もし採択された場合、令和5年度以降の文化芸術振興費補助金を受けられない等、他の助成金申請に影響はありますか。	他の助成金申請に影響ありません。ただし、同一経費の重複計上は認められません。
15	2. 対象	複数のプロオーケストラで構成される活動主体は特に法人格はないですが、申請をすることはできますでしょうか。	法人格を有していない団体の申請は認められません。

「新たなオーケストラ支援事業 募集案内」に関する質問への回答

2023/3/30

	質問	回答
1	<p>今回の助成金について宿泊費を費用に計上するにあたり、証憑の提出についてすでにルールが決まっていればお知らせください。具体的には、弊楽団が持っている団内規定に従った宿泊金額及び証憑で問題ないか(但し書き等について制約なし)、もし独自のルールをお持ちでしたらお知らせください。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/14</p>	<p>証憑の提出において、現時点で独自のルールは設けておりません。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>
2	<p>「新たなオーケストラ支援事業の開始について」に関する質問への回答の中で、<u>3 取組例</u>として「複数のプロジェクトを同時に申請することは可能でしょうか」とありますが、これは「一つの申請の中に複数のプロジェクトが存在しても良いか?」という質問と理解するべきでしょうか? そうだとするとこれとは別に今回の3区分に対して複数の申請をしても良いでしょうか? 極論すれば「3区分にそれぞれ申請をしても良いでしょうか?」という質問になります。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/14</p>	<p>3区分それぞれに、複数併願することは可能です。ただし、いずれも日本のオーケストラの将来の財産、活動の底上げにつながるような規模の企画であり、かつ実現可能性があることが求められます。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>
3	<p>本件の助成を前提(支援が受けられない場合公演が開催できない)とした場合どの程度まで計画(企画)を煮詰めた上で申請すればよいのでしょうか? 「支出予算書」は「大まかな計画段階で構いません」と表記されていますが、事業実施計画「概略」程度では審査の対象にならないのでしょうか? 申請の段階では「計画の概要」(実現可能性の高い)で表記し、その後の面談を受けた上でさらに計画を推し進めていくという手順でよろしいでしょうか?</p> <p style="text-align: right;">2023/3/14</p>	<p>ご認識の通り、申請段階では「概要」で構いませんが、提出された申請書から実現の可能性を審査します。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>
4	<p>申請団体について「オーケストラ」とありますが、申請団体の条件を満たしている吹奏楽団体は申請不可でしょうか。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/23</p>	<p>オーケストラに対する支援であり、吹奏楽団体は申請頂けません。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>
5	<p>予算規模について年間1億を支援するとありますが、年間収入や予算規模が1億円を下回っている場合は申請不可でしょうか。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/23</p>	<p>予算規模が年間1億円を下回っていても申請は可能です。ただし、日本のオーケストラの将来の財産、活動の底上げにつながるような規模の企画であることが求められます。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>
6	<p>Excel用の申請データをダウンロードしたいが、HP上内で見つけることができないため、教えて欲しい。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/27</p>	<p>当振興会ホームページにて、4月上旬頃の掲載を予定しております。</p> <p style="text-align: right;">2023/3/30</p>